令和5年4月 28 日
清瀬市立清瀬第七小学校
学校だより 5月号

Nanatsuboshi

巻頭言

一人一人への支援
～特別支援教育の新たなステージへ～

・インクルーシブ教育の推進に向けて

・七小・今年度の「交流および共同学習」

校長　吉田　有子
特別支援教育主任　伊藤　みつこ

写　真：　特別支援主任
（右から）特別支援コーディネーター
特別支援教室担当
特別支援コーディネーター
特別支援教室

2023. 5

一人一人への支援
～特別支援教育の新たなステージへ～

校庭の木々も芝生も、鮮やかな緑に変わってきました。

保護者の皆様には、ご多用の中、4 月 22 日（土）は、保護者会にご参会いただき、ありがとうございました。その日の午前中には、「第 1 回学校運営協議会」を開催しました。委員の皆様には、今年度の学校経営計画をご承認いただき、コミュニティースクール元年が本格的に始動しました。

また、4 月 19 日（水）の 1 校時には、校庭で、1 年生を迎える「対面式」を行いました。新 1 年生を拍手で迎え、全校児童が初めてそろって集会を行いました。1 年生が「よろしくおねがいします。」とあいさつする様子を 2 ～6 年があたたかく迎える姿に、先輩としてのやさしさと頼もしさを感じました。

インクルーシブ教育の推進に向けて

今年度、けやき学級は学級数が 6 クラスになりました。ひのき学級は 6 年生 3 名となりました。今年度で情緒学級は、清瀬第三小学校・そよかぜ学級への移行が終了し、ひのき学級は 3 月末をもって閉級となります。

「清瀬市特別支援教育推進計画（第五次実施計画）」が策定され、令和 5 年度から 8 年度までの計画が示されました。より多くの児童・生徒が必要な支援を受けられるよう、通常学級における特別支援教育の充実と小学校 3 校（六小・十小・清明小）、中学校 2 校（二中・三中）に特別支援学級を設置することが示され、この 4 月より中学校 2 校には、知的特別支援学級が開級しました。特別支援学級設置校が多くの学校に設置されるということは、必要な児童への支援の拡充とともに、通常学級の児童や保護者の方々に、特別支援教育の価値や「多様性の理解」を促すことにもつながります。

インクルーシブ教育を推進するために、七小では、今年度も計画的に、通常学級と特別支援学級の交流を進めていきます。また、通常学級でも「個別最適な学び」を意識し、児童にあった学習方法を増やしていきます。

東京学芸大学の増田謙太郎先生を講師に迎え、 7 月には教員対象の研修会を、１１月には保護者、地域の方を対象に講演会を予定しています。

七小・今年度の「交流および共同学習」

昨年度末に通常学級と特別支援学級の担任で一年間を振り返り、「交流および共同学習」の実践を出し合いました。また、今後一緒にできそうな教育活動についても考えてみました。それらを基に、今年度の「交流および共同学習年間計画」を立てました。

●交流の意義●

交流の目標は

共に学び、共に生きる態度や考え方を育てる。

ことです。

① けやき・ひのき学級の児童にとって

・学級で獲得した力を、より大きな集団の中で発揮し発展させる。

・多様な友達と接することにより、より豊かな人間関係を広げる。

・お互い関わり合う中で刺激し合いながら学ぶ。「子供のモデルは子供」

・地域で生きるために、地域の友達とのつながりをもたせる。

②通常学級の児童にとって

・けやき・ひのき学級の児童に対する理解を深める。

・自分と異なる他者の受容という点で、クラス内での思いやりや理解、実践力につながる。

・自分の生き方についてより深く考えられる。

② 教職員にとって

・障害、いじめ問題など、「人権尊重」「共生」という点で同じ基盤で指導できる。

・通常学級に在籍している発達上つまずきのある児童や、行動面で気になる児童について考えるときの参考になる。

・教育を個人の成長の視点として捉えるきっかけとする。

これらのことを大切にしながら、充実した教育活動を展開していきたいと思います。

実践報告は、学校だよりやホームページ、学校公開などで保護者の皆様にもお知らせしていきます。ご家庭でも、ぜひお子さんと話題にしていただき、「共に学び、共に生きる」ことについて考えていただければと思います。

避難訓練・起震車

４月１９日（水）今年度初めての避難訓練が行われました。いつ起こるかわからない災害に備え、本校では毎月避難訓練を実施します。今回は、消防署のご協力で６年生児童の起震車体験を行いました。実際に揺れが起きた時にどうやって身を守るか、丁寧に説明していただきました。１年生はその様子を見学しました。

けやひの歓迎会

４月２１日（金）けやきひのき学級に新しく入った１年生と教職員を迎える「けやひの歓迎会」が行われました。６年生の児童を中心にプログラムを考え、飾りや歓迎の出し物など各クラスでさまざまな役割を担当しました。上級生による「けやひの紹介」や「けやひのクイズ」など、１年生は楽しそうに参加していました。

学校運営協議会

４月２２日（土）９時より１０時３０分まで、第１回学校運営協議会を行いました。今年度は９名の委員の方に学校運営について、ご意見をいただき、学校経営についてご承認いただきます。

今回は初回ということで、坂田教育長にもおいでいただき、ご挨拶をいただきました。また、今年度スーパーバイザーとしてアドバイスいただくこととなりました有明教育芸術大学学長の若林彰先生にもご参加いただき、コミュニティースクールの意義と運営上考えられる課題について、お話をいただきました。

若林先生からの「地域の皆さんは、これまでも学校の応援団だったと思いますが、これからは仲間として学校運営の一翼を担うことになります。」という言葉に、委員の方からは「責任を楽しみながら、七小の運営に携わりたいです。」というお話をいただき、大変心強く感じました。

次回は６月２４日（土）に実際に授業を参観し、協議していただく予定です。

花・緑　いっぱいの七小

昨年度、清瀬市や清瀬特別支援学校からいただいたヒマワリの種は、環境委員会を中心に子供たちが育て、校庭を明るくしてくれました。弘済会からいただいたチューリップとムスカリの球根も、１年生やけやき学級、環境委員会が大切に育てました。清瀬市青少協からは春の花の苗をいただき、卒業式と入学式を彩った後、花壇に植え替えられました。校庭の芝生は都の助成金による活動や、都職グラウンドから芝生を分けていただいたことで、芝生も少しずつ増えてきました。清瀬市内のグリーンハーモニー様からは、大量の肥料をいただき、そのおかげで畑の野菜や花壇の花たちが元気に育ちました。卒業制作の作品である花壇の札も、花壇をやさしく彩っています。今年度も、地域の皆様のご協力をいただきながら、子供たちの活動で花や緑いっぱいにしたいと思います。

「ななサポ」読み聞かせボランティア

※たくさんのご応募ありがとうございました！

学校支援コーディネーターによる「ななサポ」に、今年度も読み聞かせをしていただきます。昨年度は卒業生の保護者や卒業生の方もボランティアに参加してくださいました。読み聞かせ以外にも、松山 DX 祭りやラストサマースクールでの卒業生たちの活躍に、小学生たちはとても喜び、そしてその姿に憧れていることと思います。

5月の行事予定

（　）は該当学年

月	火	水	木	金	土	日
1 5時間授業 安全指導 委員会	**2** 遠足(3,4) 交通安全教室(1)	**3** **憲法記念日**	**4** **みどりの日**	**5** **子どもの日**	**6**	**7** **開校記念日**
8 5時間授業 消防写生会 (①②け)	9 全校朝会 内科(2,3けひ)	10 午前授業(1～3) クラブ(4~6) 七小の会会費集金	11 美化タイム 個人面談(けひ) 尿検査二次	12 尿検査二次 学区域見学(3) ぐんぐんタイム	**13**	**14**
15 5時間授業 教育実習始 都学力調査始 (4,5,6)	16 全校朝会 眼科(全) ロング昼休み	17 午前授業(1～3) クラブ(4~6) 個人面談(けひ) 米作り出前授業(5)	18 遠足(1,2) 個人面談(けひ)	19 内科(1,6) 音楽鑑賞教室 (1～4) 尿検査二次(予備)	20 土曜授業日 【授業公開なし】 引き取り訓練 （3時間目）	**21**
22 5時間授業	23 委員会紹介集会 内科(4,5)	24 午前授業(1～3) クラブ(4~6) 日光説明会	25 個人面談(けひ)	26 ぐんぐんタイム	**27**	**28**
29 5時間授業	30 体力テスト	31 体力テスト(予備日)				

七小ホームページには、こちらのQRコードから入っていただけます。

☆子供たちの放課後や休日の遊びについて☆

外出が増える時期です。お子さんと「遊びのルール」について、理由も含め確認をお願いします。

＊行先・誰と・何時に帰ってくるのか。
＊お金は持って行かない。
＊カードやお金など、おごりおごられをしない。
＊子供だけで行ってはいけない場所。
（川・ゲームセンターなど）
＊道路や駐車場などで遊ばない。
＊子供だけの友達の家に入らない。
＊安全な歩行と自転車の乗り方。